

平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月8日  
上場取引所 東

上場会社名 TDCソフトウェアエンジニアリング株式会社  
コード番号 4687 URL http://www.tdc.co.jp/  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)谷上 俊二  
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)大垣 剛 (TEL)03(6730)8111  
四半期報告書提出予定日 平成29年8月8日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	5,065	△0.8	252	△29.2	273	△26.5	149	△34.9
29年3月期第1四半期	5,104	16.7	356	54.7	371	52.7	229	58.0

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 267百万円(21.3%) 29年3月期第1四半期 220百万円(29.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	12.43	—
29年3月期第1四半期	19.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	13,164	9,008	68.4
29年3月期	13,615	9,126	67.0

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 9,008百万円 29年3月期 9,126百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	32.0	32.0
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
2 29年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 記念配当 2円00銭  
3 現時点では、30年3月期の配当予想は未定です。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,800	3.5	1,790	8.8	1,800	6.5	1,140	△2.1	94.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	12,556,800株	29年3月期	12,556,800株
30年3月期1Q	511,732株	29年3月期	511,732株
30年3月期1Q	12,045,068株	29年3月期1Q	12,045,204株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年6月30日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって緩やかな回復基調が続いています。しかしながら、海外の政治情勢の不確実性や金融資本市場の変動の影響等に留意する必要があります。

情報サービス産業におきましては、企業の競争力強化に向けた戦略的投資需要の高まり、人工知能、IoT（Internet of Things）やRPA（Robotic Process Automation）等の技術によるビジネス分野への利活用拡大からIT投資需要は増加基調にあります。

このような環境の中で、当社グループは、平成28年4月から平成31年3月における中期経営計画のもと、「お客様から最も信頼されるパートナー企業の実現」を目指し、お客様の繁栄への寄与に努めております。また、お客様に密着し広範囲な工程や業務分野のサービスを提供するビジネスモデル（パートナー型ビジネス）と業務・技術に特化し、幅広く複数のお客様にサービスを提供するビジネスモデル（ソリューション型ビジネス）を強化し、そこから生じた利益を将来の事業基盤に必要不可欠となる人材、知財へ集中的に投資し、継続的成長を実現するための財産づくりを行う戦略を基本戦略に掲げております。

当第1四半期連結累計期間の業績は、各事業分野の成長戦略が堅調に推移したものの売上高は5,065百万円（前年同期比0.8%減）となりました。また、利益面につきましては、将来の事業拡大に向けた投資や採用、人材育成活動の強化によってコストが増加した結果、営業利益は252百万円（前年同期比29.2%減）、経常利益は273百万円（前年同期比26.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は149百万円（前年同期比34.9%減）となりました。

## 【分野別の取組状況】

## &lt;アプリケーション開発分野（金融）&gt;

アプリケーション開発分野（金融）は、金融業向けに業務アプリケーション開発の提供を行っております。当第1四半期連結累計期間はクレジット業向け大型システム開発案件が堅調に推移しており、売上高は前年同期比0.6%増収の2,880百万円となりました。

## &lt;アプリケーション開発分野（法人）&gt;

アプリケーション開発分野（法人）は、流通業、製造業、サービス業や公共向けに業務アプリケーション開発の提供を行っております。当第1四半期連結累計期間は、エネルギー業向けや流通業向けの開発案件等が堅調に推移しており、売上高は前年同期比3.2%増収の1,022百万円となりました。

## &lt;ソリューション分野（インフラ・ネットワーク）&gt;

ソリューション分野（インフラ・ネットワーク）は、ITインフラの環境設計、構築、運用支援、ネットワーク製品開発、ネットワークインテグレーション等の提供を行っております。当第1四半期連結累計期間は、官庁向けのITインフラ構築案件がピークアウトしたこと等から、売上高は前年同期比16.6%減収の729百万円となりました。

## &lt;ソリューション分野（パッケージ等）&gt;

ソリューション分野（パッケージ等）は、ストレスチェック支援ソリューション「M-Check+」、タレントマネジメントシステム「HuTaCT」、PaaS型クラウドサービス「Trustpro」等のクラウドサービスやBI/DWH、ERP/CRMに関連するソリューションの提供を行っております。当第1四半期連結累計期間は、「Trustpro」に関連する案件やDWH、CRMに関連する案件等が堅調に推移しており、売上高は前年同期比14.8%増収の433百万円となりました。

(単位：百万円)

分野	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		前年同期比 増減率
	売上高	構成比	売上高	構成比	
アプリケーション開発分野（金融）	2,861	56.1%	2,880	56.8%	+0.6%
アプリケーション開発分野（法人）	990	19.4%	1,022	20.2%	+3.2%
ソリューション分野（インフラ・ネットワーク）	874	17.1%	729	14.4%	△16.6%
ソリューション分野（パッケージ等）	377	7.4%	433	8.6%	+14.8%
合計	5,104	100.0%	5,065	100.0%	△0.8%

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より451百万円減少し、13,164百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末より600百万円減少し、10,391百万円となりました。その主な増減要因は、現金及び預金が835百万円、仕掛品が419百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が1,882百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末より149百万円増加し、2,773百万円となりました。その主な増減要因は、無形固定資産が23百万円減少したものの、投資有価証券が179百万円増加したことによります。

流動負債は、前連結会計年度末より395百万円減少し、3,846百万円となりました。その主な増減要因は、短期借入金649百万円、預り金325百万円増加したものの、未払費用が837百万円、未払法人税等310百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末より62百万円増加し、309百万円となりました。その主な増減要因は、繰延税金負債が52百万円増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末より117百万円減少し、9,008百万円となりました。その主な増減要因は、利益剰余金が235百万円減少したことによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月9日付「平成29年3月期 決算短信」で公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,557,919	6,393,502
受取手形及び売掛金	4,572,941	2,690,322
仕掛品	148,151	568,087
繰延税金資産	594,647	594,827
その他	118,119	144,376
流動資産合計	10,991,779	10,391,116
固定資産		
有形固定資産	178,491	169,455
無形固定資産	309,929	286,854
投資その他の資産		
投資有価証券	1,576,996	1,756,303
関係会社株式	140,000	140,000
繰延税金資産	473	473
差入保証金	395,020	394,584
その他	23,221	25,811
投資その他の資産合計	2,135,711	2,317,173
固定資産合計	2,624,132	2,773,483
資産合計	13,615,912	13,164,599
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	914,529	805,711
短期借入金	401,000	1,050,000
未払金	211,468	224,471
未払費用	1,837,850	1,000,550
未払法人税等	428,227	117,920
未払消費税等	226,315	204,302
役員賞与引当金	89,400	22,600
受注損失引当金	22,623	—
その他	111,056	421,015
流動負債合計	4,242,471	3,846,571
固定負債		
繰延税金負債	121,414	173,596
資産除去債務	61,385	61,555
その他	64,318	74,231
固定負債合計	247,118	309,384
負債合計	4,489,589	4,155,956

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	970,400	970,400
資本剰余金	820,450	820,450
利益剰余金	7,065,397	6,829,593
自己株式	△223,172	△223,172
株主資本合計	8,633,075	8,397,271
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	493,247	611,372
その他の包括利益累計額合計	493,247	611,372
純資産合計	9,126,322	9,008,643
負債純資産合計	13,615,912	13,164,599

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	5,104,924	5,065,426
売上原価	4,029,047	4,002,437
売上総利益	1,075,877	1,062,988
販売費及び一般管理費	719,042	810,428
営業利益	356,835	252,559
営業外収益		
受取利息	184	163
受取配当金	13,577	19,633
その他	2,541	1,576
営業外収益合計	16,302	21,372
営業外費用		
支払利息	681	651
その他	726	—
営業外費用合計	1,408	651
経常利益	371,729	273,281
税金等調整前四半期純利益	371,729	273,281
法人税等	141,749	123,532
四半期純利益	229,979	149,748
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	229,979	149,748



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	229,979	149,748
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,195	118,124
その他の包括利益合計	△9,195	118,124
四半期包括利益	220,783	267,873
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	220,783	267,873
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

当社グループは、開発から運用・管理までの一貫したシステム開発サービス及びシステム製品の販売等を一体とするシステム開発事業を営んでおり、当社グループにおけるセグメントは「システム開発」のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。